※令和４年度以降入学生用

学校番号	４０５

令和８年度　外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	英語コミュニケーションⅡ	3	第２学年	Power On English Communication Ⅱ

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

- 英語コミュニケーションⅡの授業は、「聞くこと」「読むこと」「話すこと（やり取り・発表）」「書くこと」という４技能５領域の力を育成する授業です。各課の言語活動を何度も積み重ねていくことで、充実した言語活動を行います。
- コミュニケーションをとるための語彙や文法の知識を身につけ、様々な活動を通じて、その知識を生かせるよう、学習していきます。
- 生徒がストレスなく英語を使えるよう、能力を伸長できることを願っています。

2 学習の到達目標（「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標）

【第２学年】

領域	聞くこと	読むこと	話すこと（やり取り）	話すこと（発表）	書くこと
学習到達目標	◆決まった表現でゆっくりはっきりと話された日常生活に関する指示の要点を理解することができる ◆ゆっくりはっきりと話されれば、駅や空港等の短いアナウンスについて必要な情報を聞き取ることができる	◆簡単な語を用いて書かれた人物描写、場所の説明、日常生活や文化の紹介などの、説明文を理解することができる ◆簡単な語句や表現を用いて書かれた短い物語を読み、あらすじを理解することができる	◆基本的な表現を使って、道案内などの指示をすることができる ◆身近なトピックについて、イラストやものを補助的に用いて、簡単な語句や表現を用いて意見交換をすることができる	◆絵、写真などの視覚的補助を利用しながら、簡単な語句や文を使い、身近な話 題について短く話をすることができる ◆簡単な語句や文を使い、趣味や特技に ふれながら、自己紹介することができる	◆日常的な内容であれば、招待状、メモ、メッセージなどを簡単な英語で書くことができる ◆簡単な語句や基礎的な表現を使いながら、and、but、because などで文と文をつないで、日記や説明文などまとまりのある文章を書くことができる

3 学習評価(評価の観点と実施方法)

観点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解を深めるとともに、これらの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身に付けている。	・コミュニケーションを行う目的や場面、状況に応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝え合ったりしている。	・外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的、自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。

※令和４年度以降入学生用

上に示す観点に基づいて、学習のまとまり（領域）ごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

４　学習の活動

学期	課 “題材名”	領域	評価規準	評価方法
	Tips for Reading 1~3 Lesson 1	聞くこと	a: 説明を聞いて、情報を詳しく聞く技能を身に付けている。 b: ストリートピアノがどのような経緯で設置されたかについて紹介する発表用の原稿を、助動詞＋動詞の原形、受け身、S＋V［be 動詞以外］＋C などの多様な語句や文を用いて、情報や自分の考えを整理し、理由や根拠とともに詳しく書いて伝える技能を身に付けている。 c: 必要な情報、話し手・書き手の意図、概要や要点、詳細を捉え、聞こうとしている。	課題 やり取り 定期考査
		読むこと	a: ［知識］ピリオド、コンマ、クエスチョンマーク、エクスクラメーションマークなどの基本的な記号の使い方について理解している。 ［技能］英文を意味のまとまりごとに区切って読み、構造や意味を明確に捉えることができる。 b: 日本や海外でのストリートピアノと人々・社会とのかかわりについて、必要な情報、話し手・書き手の意図、概要や要点、詳細を捉えることができる。 c: 必要な情報、話し手・書き手の意図、概要や要点、詳細を捉え、読み取ろうとしている。	課題 定期考査
		話すこと （発表・やり取り）	a: ［知識］助動詞＋動詞の原形、受け身、S＋V［be 動詞以外］＋C を用いた文の形・意味・用法を理解している。 ［技能］ストリートピアノがどのような経緯で設置されたかについて、助動詞＋動詞の原形、受け身、S＋V［be 動詞以外］＋C などの多様な語句や文を用いて、情報や自分の考えを整理し、理由や根拠とともに詳しく話して伝える技能を身に付けている。（発表） b: ストリートピアノがどのような経緯で設置されたかについて紹介するために、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、情報や自分の考えを整理し、理由や根拠とともに詳しく話して伝えている。（発表） c: ストリートピアノがどのような経緯で設置されたかについて紹介するために、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、情報や自分の考えを整理し、理由や根拠とともに詳しく話して伝えようとしている。（発表）	課題 発表 やり取り 定期考査
		書くこと	a: ［知識］助動詞＋動詞の原形、受け身、S＋V［be 動詞以外］＋C を用いた文の形・意味・用法を理解している。 ［技能］ストリートピアノがどのような経緯で設置されたかについて紹介する発表用の原稿を、助動詞＋動詞の原形、受け身、S＋V［be 動詞以外］＋C などの多様な語句や文を用いて、情報や自分の考えを整理し、理由や根拠とともに詳しく書いて伝える技能を身に付けている。 b: ストリートピアノがどのような経緯で設置されたかについて紹介するために、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、発表用の原稿を情報や自分の考えを整理し、理由や根拠とともに詳しく書いて伝えている。 c: ストリートピアノがどのような経緯で設置されたかについて紹介するために、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、発表用の原稿を情報や自分の考えを整理し、理由や根拠とともに詳しく書いて伝えようとしている。	課題 発表 エッセイ 定期考査
	中間考査			
	Lesson 2 Lesson 3	聞くこと	a: ファストファッションの背後にある問題やエシカルファッションについて、S＋V＋O＋C［形容詞］、S＋V［使役］＋O＋C［原形不定詞］、S＋V［知覚］＋O＋C［現在分詞、原形不定詞］などの理解を基に、必要な情報、話し手の意図、概要や要点、詳細を目的に応じて捉えることができる。 ラグビー選手のマイケル・リーチ選手について、現在完了形、過去完了形、仮定法過去の if 節などの理解を基に、必要な情報、話し	課題 やり取り 定期考査

※令和４年度以降入学生用

			手の意図、概要や要点、詳細を目的に応じて捉え、自分の好きなスポーツ選手や有名人について、多様な語句や文を用いて、情報を聞き取る技能を身に付けている。 b: ファストファッションの背後にある問題やエシカルファッションについて、必要な情報、話し手・書き手の意図、概要や要点、詳細を捉え、聞くことができる。 ラグビー選手のマイケル・リーチ選手について、必要な情報、話し手・書き手の意図、概要や要点、詳細を捉えたり、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、自分の好きなスポーツ選手や有名人について、情報を聞き取ることができる。 c: ファストファッションの背後にある問題やエシカルファッションについて、必要な情報、話し手の意図、概要や要点、詳細を捉え、聞こうとしている。 ラグビー選手のマイケル・リーチ選手について、必要な情報、話し手・書き手の意図、概要や要点、詳細を捉えたり、聞いこうとしている。	
		読むこと	a: ファストファッションの背後にある問題やエシカルファッションについて、S＋V＋O＋C［形容詞］、S＋V［使役］＋O＋C［原形不定詞］、S＋V［知覚］＋O＋C［現在分詞、原形不定詞］などの理解を基に、必要な情報、話し手・書き手の意図、概要や要点、詳細を目的に応じて捉え、自分の好きなファッションブランドのエシカルな活動について、多様な語句や文を用いて、情報を読み取ることができる。 ラグビー選手のマイケル・リーチ選手について、現在完了形、過去完了形、仮定法過去の if 節などの理解を基に、必要な情報、話し手・書き手の意図、概要や要点、詳細を目的に応じて捉え、自分の好きなスポーツ選手や有名人について、多様な語句や文を用いて、情報を読み取る技能を身に付けている。 b: ファストファッションの背後にある問題やエシカルファッションについて、必要な情報、話し手・書き手の意図、概要や要点、詳細を捉えたり、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、自分の好きなファッションブランドのエシカルな活動について、情報を読み取ることができる。 ラグビー選手のマイケル・リーチ選手について、必要な情報、話し手・書き手の意図、概要や要点、詳細を捉えたり、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、自分の好きなスポーツ選手や有名人について、情報を読み取ることができる。 c: ファストファッションの背後にある問題やエシカルファッションについて、必要な情報、話し手・書き手の意図、概要や要点、詳細を捉えたり、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、自分の好きなファッションブランドのエシカルな活動について、情報や自分の考えなどを詳しく読み取ることができる。 ラグビー選手のマイケル・リーチ選手について、必要な情報、話し手・書き手の意図、概要や要点、詳細を捉えたり、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、自分の好きなスポーツ選手や有名人について、情報を読み取ろうとしている。	課題 定期考査
		話すこと （発表・やり取り）	a: ［知識］S＋V＋O＋C［形容詞］、S＋V［使役］＋O＋C［原形不定詞］、S＋V［知覚］＋O＋C［現在分詞、原形不定詞］を用いた文の形・意味・用法を理解している。 ［技能］自分の好きなファッションブランドのエシカルな活動について、S＋V＋O＋C［形容詞］、S＋V［使役］＋O＋C［原形不定詞］、S＋V［知覚］＋O＋C［現在分詞、原形不定詞］などの多様な語句や文を用いて、情報や自分の考えを整理し、理由や根拠とともに詳しく話して伝える技能を身に付けている。 ［知識］現在完了形、過去完了形、仮定法過去の if 節を用いた文の形・意味・用法を理解している。 ［技能］自分の好きなスポーツ選手や有名人について、現在完了形、過去完了形、仮定法過去の if 節などの多様な語句や文を用いて、情報やインタビューの質問事項を整理し、理由や根拠とともにインタビュー形式で詳しく話して伝える技能を身に付けている。（発表） b: クラスの友達に関心をもってもらうために、自分の好きなファッションブランドのエシカルな活動について、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、情報や自分の考えを整理し、理由や根拠とともに詳しく話して伝えている。	課題 発表 やり取り 定期考査

※令和４年度以降入学生用

			自分の好きなスポーツ選手や有名人について、クラスの友達に知ってもらうために、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、情報やインタビューの質問事項を整理し、理由や根拠とともにインタビュー形式で詳しく話して伝えている。（発表） c: クラスの友達に関心をもってもらうために、自分の好きなファッションブランドのエシカルな活動について、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、情報や自分の考えを整理し、理由や根拠とともに詳しく話して伝えようとしている。（発表） 自分の好きなスポーツ選手や有名人について、クラスの友達に知ってもらうために、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、情報やインタビューの質問事項を整理し、理由や根拠とともにインタビュー形式で詳しく話して伝えようとしている。（発表）	
		書くこと	a: ［知識］S＋V＋O＋C［形容詞］、S＋V［使役］＋O＋C［原形不定詞］、S＋V［知覚］＋O＋C［現在分詞、原形不定詞］を用いた文の形・意味・用法を理解している。 ［技能］自分の好きなファッションブランドのエシカルな活動についての発表用の原稿を、S＋V＋O＋C［形容詞］、S＋V［使役］＋O＋C［原形不定詞］、S＋V［知覚］＋O＋C［現在分詞、原形不定詞］などの多様な語句や文を用いて、情報や自分の考えを整理し、理由や根拠とともに詳しく書いて伝える技能を身に付けている。 ［知識］現在完了形、過去完了形、仮定法過去の if 節を用いた文の形・意味・用法を理解している。 ［技能］自分の好きなスポーツ選手や有名人にインタビューをする番組のための台本を、現在完了形、過去完了形、仮定法過去の if 節などの多様な語句や文を用いて、情報や質問事項を整理し、理由や根拠とともに詳しく書いて伝える技能を身に付けている。 b: クラスの友達に関心をもってもらうために、自分の好きなファッションブランドのエシカルな活動についての発表用の原稿を、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、情報や自分の考えを整理し、理由や根拠とともに詳しく書いて伝えている。 自分の好きなスポーツ選手や有名人について、クラスの友達に知ってもらうために、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、情報や質問事項を整理し、理由や根拠とともにインタビュー番組の台本を詳しく書いて伝えている。 c: クラスの友達に関心をもってもらうために、自分の好きなファッションブランドのエシカルな活動についての発表用の原稿を、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、情報や自分の考えを整理し、理由や根拠とともに詳しく書いて伝えようとしている。 自分の好きなスポーツ選手や有名人について、クラスの友達に知ってもらうために、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、情報や質問事項を整理し、理由や根拠とともにインタビュー番組の台本を詳しく書いて伝えようとしている。	課題 発表 エッセイ 定期考査
	期末考査			
	Lesson 4 Lesson 5 Lesson 6	聞くこと	a: ［知識］関係代名詞（主格）、関係代名詞の非制限用法、関係代名詞（目的格）を用いた文の形・意味・用法を理解している。 ［技能］日本と海外の自動販売機について、関係代名詞（主格）、関係代名詞の非制限用法、関係代名詞（目的格）などの理解を基に、必要な情報、話し手・書き手の意図、概要や要点、詳細を目的に応じて捉え、海外のユニークな自動販売機について、多様な語句や文を用いて、情報を聞きとる技能を身に付けている。 ［知識］助動詞＋受け身、S＋V＋C［分詞］、S＋V＋O［if 節］、It seems［appears］＋that 節を用いた文の形・意味・用法を理解している。 ［技能］ブレイルノイエの開発の経緯や利点と可能性について、助動詞＋受け身、S＋V＋C［分詞］、S＋V＋O［if 節］、 It seems［appears］＋that 節などの理解を基に、必要な情報、話・文章の展開や話し手・書き手の意図、概要や要点、詳細を目的に応じて捉え、ブレイルノイエの利点と活用方法について、多様な語句や文を用いて、情報や自分の考えなどを論理性に注意して詳しく聞き取る技能を身に付けている。 b: 日本と海外の自動販売機について、必要な情報、話し手・書き手の意図、概要や要点、詳細を捉えたり、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、海外のユニークな自動販売機について、情報を聞き取ることができる。	課題 やり取り 定期考査

※令和４年度以降入学生用

			ブレイルノイエの開発の経緯や利点と可能性について、必要な情報、話・文章の展開や話し手・書き手の意図、概要や要点、詳細を捉えたり、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、ブレイルノイエの利点と活用方法について、情報を聞き取ることができる。 新紙幣とキャッシュレス社会について、必要な情報、話・文章の展開や話し手・書き手の意図、概要や要点、詳細を捉えたり、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、キャッシュレス社会の長所・短所について、情報を聞き取ることができる。 c: 日本と海外の自動販売機について、必要な情報、話し手・書き手の意図、概要や要点、詳細を捉えたり、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、海外のユニークな自動販売機について、情報を聞き取ろうとしている。 ブレイルノイエの開発の経緯や利点と可能性について、必要な情報、話・文章の展開や話し手・書き手の意図、概要や要点、詳細を捉え、聞き取ろうとしている。 新紙幣とキャッシュレス社会について、必要な情報、話・文章の展開や話し手・書き手の意図、概要や要点、詳細を捉えたり、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、キャッシュレス社会の長所・短所について、情報を聞き取ろうとしている。	
		読むこと	a: ［知識］関係代名詞（主格）、関係代名詞の非制限用法、関係代名詞（目的格）を用いた文の形・意味・用法を理解している。 ［技能］日本と海外の自動販売機について、関係代名詞（主格）、関係代名詞の非制限用法、関係代名詞（目的格）などの理解を基に、必要な情報、話し手・書き手の意図、概要や要点、詳細を目的に応じて捉え、海外のユニークな自動販売機について、多様な語句や文を用いて、情報を読み取る技能を身に付けている。 ［知識］助動詞＋受け身、S＋V＋C［分詞］、S＋V＋O［if 節］、It seems [appears] ＋that 節を用いた文の形・意味・用法を理解している。 ［技能］ブレイルノイエの開発の経緯や利点と可能性について、助動詞＋受け身、S＋V＋C[分詞]、S＋V＋O[if 節]、It seems [appears] ＋that 節などの理解を基に、必要な情報、話・文章の展開や話し手・書き手の意図、概要や要点、詳細を目的に応じて捉え、ブレイルノイエの利点と活用方法について、多様な語句や文を用いて、情報や自分の考えなどを論理性に注意して詳しく読み取る技能を身に付けている。 ［知識］It＋is［was］＋said＋that 節、形式目的語 it と that 節、形式目的語 it と to 不定詞、助動詞＋have＋過去分詞を用いた文の形・意味・用法を理解している。 ［技能］新紙幣とキャッシュレス社会について、It＋is［was］＋said＋that 節、形式目的語 it と that 節、形式目的語 it と to 不定詞、助動詞＋have＋過去分詞などの理解を基に、必要な情報、話・文章の展開や話し手・書き手の意図、概要や要点、詳細を目的に応じて捉え、キャッシュレス社会の長所・短所について、多様な語句や文を用いて、情報や自分の考えなどを論理性に注意して詳しく読み取る技能を身に付けている。 b: 日本と海外の自動販売機について、必要な情報、話し手・書き手の意図、概要や要点、詳細を捉えたり、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、海外のユニークな自動販売機について、情報を読み取ることができる。 ブレイルノイエの開発の経緯や利点と可能性について、必要な情報、話・文章の展開や話し手・書き手の意図、概要や要点、詳細を捉えたり、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、ブレイルノイエの利点と活用方法について、情報を読み取ることができる。 新紙幣とキャッシュレス社会について、必要な情報、話・文章の展開や話し手・書き手の意図、概要や要点、詳細を捉えたり、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、キャッシュレス社会の長所・短所について、情報読み取ることができる。 c: 日本と海外の自動販売機について、必要な情報、話し手・書き手の意図、概要や要点、詳細を捉えたり、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、海外のユニークな自動販売機について、情報を読み取ろうとしている。 ブレイルノイエの開発の経緯や利点と可能性について、必要な情報、話・文章の展開や話し手・書き手の意図、概要や要点、詳細を捉えたり、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、ブレイルノイエの利点と活用方法について、情報を読み取ろうとしている。	課題 定期考査

※令和４年度以降入学生用

			新紙幣とキャッシュレス社会について、必要な情報、話・文章の展開や話し手・書き手の意図、概要や要点、詳細を捉えたり、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、キャッシュレス社会の長所・短所について、情報を読み取ろうとしている。	
		話すこと（発表・やり取り）	a: ［知識］関係代名詞（主格）、関係代名詞の非制限用法、関係代名詞（目的格）を用いた文の形・意味・用法を理解している。 ［技能］海外のユニークな自動販売機について、関係代名詞（主格）、関係代名詞の非制限用法、関係代名詞（目的格）などの多様な語句や文を用いて、情報や自分の考えを整理し、理由や根拠とともに詳しく話して伝える技能を身に付けている。 ［知識］助動詞＋受け身、S＋V＋C［分詞］、S＋V＋O［if 節］、It seems [appears]＋that 節を用いた文の形・意味・用法を理解している。 ［技能］ブレイルノイエの利点と活用方法について、助動詞＋受け身、S＋V＋C［分詞］、S＋V＋O［if 節］などの多様な語句や文を用いて、情報や自分の考えを整理し、理由や根拠とともに論理性に注意して詳しく話して伝える技能を身に付けている。 ［知識］ It＋is［was］＋said＋that 節、形式目的語 it と that 節、形式目的語 it と to 不定詞、助動詞＋have＋過去分詞を用いた文の形・意味・用法を理解している。 ［技能］キャッシュレス社会の長所・短所について、It＋is［was］＋said＋that 節、形式目的語 it と that 節、形式目的語 it と to 不定詞、助動詞＋have＋過去分詞などの多様な語句や文を用いて、情報や自分の考えを整理し、理由や根拠とともに論理性に注意して詳しく話して伝える技能を身に付けている。 b: 海外のユニークな自動販売機を紹介するために、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、情報や自分の考えを整理し、理由や根拠とともに詳しく話して伝えている。（やりとり） クラスの友達に紹介するために、ブレイルノイエの利点と活用方法について、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、情報や自分の考えを整理し、理由や根拠とともに論理性に注意して詳しく話して伝えようとしている。（やりとり） 自分の意見を伝えるために、キャッシュレス社会の長所・短所について、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、情報や自分の考えを整理し、理由や根拠とともに論理性に注意して詳しく話して伝え合おうとしている。（やりとり） c: 海外のユニークな自動販売機を紹介するために、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、情報や自分の考えを整理し、理由や根拠とともに詳しく話して伝えようとしている。 クラスの友達に紹介するために、ブレイルノイエの利点と活用方法について、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、情報や自分の考えを整理し、理由や根拠とともに論理性に注意して詳しく話して伝え合おうとしている。（やりとり） 自分の意見を伝えるために、キャッシュレス社会の長所・短所について、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、情報や自分の考えを整理し、理由や根拠とともに論理性に注意して詳しく話して伝え合おうとしている。（やりとり）	課題 発表 やり取り 定期考査
		書くこと	a: ［知識］関係代名詞（主格）、関係代名詞の非制限用法、関係代名詞（目的格）を用いた文の形・意味・用法を理解している。 ［技能］海外のユニークな自動販売機を紹介する発表用の原稿を、関係代名詞（主格）、関係代名詞の非制限用法、関係代名詞（目的格）などの多様な語句や文を用いて、情報や自分の考えを整理し、理由や根拠とともに詳しく書いて伝える技能を身に付けている。 ［知識］助動詞＋受け身、S＋V＋C［分詞］、S＋V＋O［if 節］、It seems [appears]＋that 節を用いた文の形・意味・用法を理解している。 ［技能］ブレイルノイエの利点と活用方法についての発表用の原稿を、助動詞＋受け身、S＋V＋C［分詞］、S＋V＋O［if 節］などの多様な語句や文を用いて、情報や自分の考えを整理し、理由や根拠とともに論理性に注意して詳しく書いて伝える技能を身に付けている。 ［知識］ It＋is［was］＋said＋that 節、形式目的語 it と that 節、形式目的語 it と to 不定詞、助動詞＋have＋過去分詞を用いた文の形・意味・用法を理解している。 ［技能］キャッシュレス社会の長所・短所についての発表用の原稿を、It＋is［was］＋said＋that 節、形式目的語 it と that 節、形	課題 発表 エッセイ 定期考査

※令和４年度以降入学生用

			式目的語 it と to 不定詞、助動詞＋have＋過去分詞などの多様な語句や文を用いて、情報や自分の考えを整理し、理由や根拠とともに論理性に注意して詳しく書いて伝える技能を身に付けている。 b: 海外のユニークな自動販売機を紹介するために、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、発表用の原稿を情報や自分の考えを整理し、理由や根拠とともに詳しく書いて伝えている。 クラスの友達に紹介するために、ブレイルノイエの利点と活用方法についての発表用の原稿を、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、情報や自分の考えを整理し、理由や根拠とともに論理性に注意して詳しく書いて伝えている。 自分の意見を伝えるために、キャッシュレス社会の長所・短所についての発表用の原稿を、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、情報や自分の考えを整理し、理由や根拠とともに論理性に注意して詳しく書いて伝えている。 c: 海外のユニークな自動販売機を紹介するために、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、発表用の原稿を情報や自分の考えを整理し、理由や根拠とともに詳しく書いて伝えようとしている。 クラスの友達に紹介するために、ブレイルノイエの利点と活用方法についての発表用の原稿を、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、情報や自分の考えを整理し、理由や根拠とともに論理性に注意して詳しく書いて伝えようとしている。 自分の意見を伝えるために、キャッシュレス社会の長所・短所についての発表用の原稿を、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、情報や自分の考えを整理し、理由や根拠とともに論理性に注意して詳しく書いて伝えようとしている。	
	中間考査			
	Lesson 7 Lesson 8	聞くこと	a: ［知識］関係代名詞（所有格）、同格を表す接続詞 that、　前置詞＋関係代名詞、関係副詞 where の非制限用法を用いた文の形・意味・用法を理解している。 ［技能］色の心理的効果について、関係代名詞（所有格）、同格を表す接続詞 that、　前置詞＋関係代名詞、関係副詞 where の非制限用法などの理解を基に、必要な情報、話・文章の展開や話し手・書き手の意図、概要や要点、詳細を目的に応じて捉え、色の心理的効果を考慮した部屋の壁の色について、多様な語句や文を用いて、情報や自分の考えなどを論理性に注意して詳しく聞く技能を身に付けている。 ［知識］強調構文、強調の助動詞 do、直前の文を先行詞とする関係代名詞 which、to＋have＋過去分詞を用いた文の形・意味・用法を理解している。 ［技能］納豆パウダーの開発の経緯と汚水を浄化するしくみや、発展途上国への影響について、強調構文、強調の助動詞 do、直前の文を先行詞とする関係代名詞 which、to＋have＋過去分詞などの理解を基に、必要な情報、話・文章の展開や話し手・書き手の意図、概要や要点、詳細を目的に応じて捉え、納豆パウダーという製品の利点などについて、多様な語句や文を用いて、情報や自分の考えなどを論理性に注意して詳しく聞く技能を身に付けている。 b: 色の心理的効果について、必要な情報、話・文章の展開や話し手・書き手の意図、概要や要点、詳細を捉えたり、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、色の心理的効果を考慮した部屋の壁の色について、情報を聞き取ることができる。 納豆パウダーの開発の経緯と汚水を浄化するしくみや、発展途上国への影響について、必要な情報、話・文章の展開や話し手・書き手の意図、概要や要点、詳細を捉えたり、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、納豆パウダーという製品の利点などについて、情報や自分の考えなどを論理性に注意して詳しく聞くことができる。 納豆パウダーの開発の経緯と汚水を浄化するしくみや、発展途上国への影響について、必要な情報、話・文章の展開や話し手・書き手の意図、概要や要点、詳細を捉えたり、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、納豆パウダーという製品の利点などについて、情報を聞くことができる。 c: 色の心理的効果について、必要な情報、話・文章の展開や話し手・書き手の意図、概要や要点、詳細を捉えたり、聞いたり読んだりし	課題 やり取り 定期考査

※令和４年度以降入学生用

			たことを活用しながら、色の心理的効果を考慮した部屋の壁の色について、情報を聞き取ろうとしている。 納豆パウダーの開発の経緯と汚水を浄化するしくみや、発展途上国への影響について、必要な情報、話・文章の展開や話し手・書き手の意図、概要や要点、詳細を捉え、納豆パウダーという製品の利点などについて、情報を聞き取ろうとしている。	
		読むこと	a: ［知識］関係代名詞（所有格）、同格を表す接続詞 that、 前置詞＋関係代名詞、関係副詞 where の非制限用法を用いた文の形・意味・用法を理解している。 ［技能］色の心理的効果について、関係代名詞（所有格）、同格を表す接続詞 that、 前置詞＋関係代名詞、関係副詞 where の非制限用法などの理解を基に、必要な情報、話・文章の展開や話し手・書き手の意図、概要や要点、詳細を目的に応じて捉え、色の心理的効果を考慮した部屋の壁の色について、多様な語句や文を用いて、情報や自分の考えなどを論理性に注意して詳しく読み取る技能を身に付けている。 b: 色の心理的効果について、必要な情報、話・文章の展開や話し手・書き手の意図、概要や要点、詳細を捉えたり、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、色の心理的効果を考慮した部屋の壁の色について、情報を読み取ろうとしている。 納豆パウダーの開発の経緯と汚水を浄化するしくみや、発展途上国への影響について、必要な情報、話・文章の展開や話し手・書き手の意図、概要や要点、詳細を捉え、読んだことを活用しながら、納豆パウダーという製品の利点などについて、情報や自分の考えなどを論理性に注意して詳しく読み取ることができる。 c: 色の心理的効果について、必要な情報、話・文章の展開や話し手・書き手の意図、概要や要点、詳細を捉えたり、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、色の心理的効果を考慮した部屋の壁の色について、情報を読みとろうとしている。 納豆パウダーの開発の経緯と汚水を浄化するしくみや、発展途上国への影響について、必要な情報、話・文章の展開や話し手・書き手の意図、概要や要点、詳細を捉え、読んだことを活用しながら、納豆パウダーという製品の利点などについて、情報を読み取ろうとしている。	課題 定期考査
		話すこと（発表・やり取り）	a: ［知識］関係代名詞（所有格）、同格を表す接続詞 that、 前置詞＋関係代名詞、関係副詞 where の非制限用法を用いた文の形・意味・用法を理解している。 ［技能］色の心理的効果を考慮した部屋の壁の色について、関係代名詞（所有格）、同格を表す接続詞 that、 前置詞＋関係代名詞、関係副詞 where の非制限用法などの多様な語句や文を用いて、情報や自分の考えを整理し、理由や根拠とともに論理性に注意して詳しく話して伝える技能を身に付けている。 ［知識］強調構文、強調の助動詞 do、直前の文を先行詞とする関係代名詞 which、to＋have＋過去分詞を用いた文の形・意味・用法を理解している。 ［技能］納豆パウダーという製品の利点などについて、強調構文、強調の助動詞 do、直前の文を先行詞とする関係代名詞 which、to＋have＋過去分詞などの多様な語句や文を用いて、情報や自分の考えを整理し、理由や根拠とともに論理性に注意して、実例を挙げながら動画の形で詳しく話して伝える技能を身に付けている。 b: 自分の考えを友達に提案するために、色の心理的効果を考慮した部屋の壁の色について、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、情報や自分の考えを整理し、理由や根拠とともに論理性に注意して詳しく話して伝え合おうとしている。（やりとり） 納豆パウダーという製品を広めるために、製品の利点などについて、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、情報や自分の考えを整理し、理由や根拠、実例とともに論理性に注意して動画の形で詳しく話して伝え合おうとしている。（やりとり） c: 自分の考えを友達に提案するために、色の心理的効果を考慮した部屋の壁の色について、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、情報や自分の考えを整理し、理由や根拠とともに論理性に注意して詳しく話して伝えようとしている。（やりとり） 納豆パウダーという製品を広めるために、製品の利点などについて、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、情報や自分の考えを整理し、理由や根拠、実例とともに論理性に注意して動画の形で詳しく話して伝えようとしている。（やりとり）	課題 発表 やり取り 定期考査

※令和４年度以降入学生用

		書くこと	a: ［知識］関係代名詞（所有格）、同格を表す接続詞 that、 前置詞＋関係代名詞、関係副詞 where の非制限用法を用いた文の形・意味・用法を理解している。 ［技能］色の心理的効果を考慮した部屋の壁の色についての発表用の原稿を、関係代名詞（所有格）、同格を表す接続詞 that、 前置詞＋関係代名詞、関係副詞 where の非制限用法などの多様な語句や文を用いて、情報や自分の考えを整理し、理由や根拠とともに論理性に注意して詳しく書いて伝える技能を身に付けている。 ［知識］強調構文、強調の助動詞 do、直前の文を先行詞とする関係代名詞 which、to＋have＋過去分詞を用いた文の形・意味・用法を理解している。 ［技能］納豆パウダーを販売促進するためのスクリプトを、強調構文、強調の助動詞 do、直前の文を先行詞とする関係代名詞 which、to＋have＋過去分詞などの多様な語句や文を用いて、情報や自分の考えを整理し、理由や根拠、実例とともに論理性に注意して詳しく書いて伝える技能を身に付けている。 b: 自分の考えを友達に提案するために、色の心理的効果を考慮した部屋の壁の色についての発表用の原稿を、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、情報や自分の考えを整理し、理由や根拠とともに論理性に注意して詳しく書いて伝えている。 納豆パウダーという製品を広めるために、製品の利点などについて、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、情報や自分の考えを整理し、理由や根拠、実例とともに論理性に注意して、販売促進するためのスクリプトを詳しく書いて伝えている。 c: 自分の考えを友達に提案するために、色の心理的効果を考慮した部屋の壁の色についての発表用の原稿を、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、情報や自分の考えを整理し、理由や根拠とともに論理性に注意して詳しく書いて伝えようとしている。 納豆パウダーという製品を広めるために、製品の利点などについて、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、情報や自分の考えを整理し、理由や根拠、実例とともに論理性に注意して、販売促進するためのスクリプトを詳しく書いて伝えようとしている。	課題 発表 エッセイ 定期考査
	期末考査			
	Lesson 9 Lesson 10	聞くこと	a: ［知識］譲歩を表す副詞節、no matter how［where、 when］、仮定法過去完了、分詞構文（過去分詞）を用いた文の形・意味・用法を理解している。 ［技能］黒人女性初のパイロットであるベシー・コールマンの経歴や人物像や夢について、譲歩を表す副詞節、no matter how［where、 when］、仮定法過去完了、分詞構文（過去分詞）などの理解を基に、必要な情報、話・文章の展開や話し手・書き手の意図、概要や要点、詳細を目的に応じて捉え、1900 年頃のアメリカにおける女性の専門職の就労について、多様な語句や文を用いて、情報や自分の考えなどを論理性に注意して詳しく聞き取る技能を身に付けている。 ［知識］過去完了進行形、be＋to 不定詞、未来完了形、insist など＋that＋S＋V［動詞の原形］を用いた文の形・意味・用法を理解している。 ［技能］各種のロボットやロボットの労働内容の変化について、過去完了進行形、be＋to 不定詞、未来完了形、insist など＋that＋S＋V［動詞の原形］などの理解を基に、必要な情報、話・文章の展開や話し手・書き手の意図、概要や要点、詳細を目的に応じて捉え、自分が考案した生活に役立つロボットの形状や機能などについて、多様な語句や文を用いて、情報や自分の考えなどを論理性に注意して詳しく聞き取る技能を身に付けている。 b: 黒人女性初のパイロットであるベシー・コールマンの経歴や人物像や夢について、必要な情報、話・文章の展開や話し手・書き手の意図、概要や要点、詳細を捉えたり、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、1900 年頃のアメリカにおける女性の専門職の就労について、情報を聞きとることができる。 各種のロボットやロボットの労働内容の変化について、必要な情報、話・文章の展開や話し手・書き手の意図、概要や要点、詳細を捉えたり、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、自分が考案した生活に役立つロボットの形状や機能などについて、情報や自分の考えなどを論理性に注意して詳しく聞き取ることができる。	課題 やり取り 定期考査

※令和４年度以降入学生用

			c: 黒人女性初のパイロットであるベシー・コールマンの経歴や人物像や夢について、必要な情報、話・文章の展開や話し手・書き手の意図、概要や要点、詳細を捉え、聞いたことを活用しようとしている。 各種のロボットやロボットの労働内容の変化について、必要な情報、話・文章の展開や話し手・書き手の意図、概要や要点、詳細を捉えたり、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、自分が考案した生活に役立つロボットの形状や機能などについて、情報や自分の考えなどを論理性に注意して詳しく聞こうとしている。	
		読むこと	a: [知識］譲歩を表す副詞節、no matter how［where、 when］、仮定法過去完了、分詞構文（過去分詞）を用いた文の形・意味・用法を理解している。 ［技能］黒人女性初のパイロットであるベシー・コールマンの経歴や人物像や夢について、譲歩を表す副詞節、no matter how［where、 when］、仮定法過去完了、分詞構文（過去分詞）などの理解を基に、必要な情報、話・文章の展開や話し手・書き手の意図、概要や要点、詳細を目的に応じて捉え、1900 年頃のアメリカにおける女性の専門職の就労について、多様な語句や文を用いて、情報や自分の考えなどを論理性に注意して詳しく読み取る技能を身に付けている。 ［知識］過去完了進行形、be＋to 不定詞、未来完了形、insist など＋that＋S＋V［動詞の原形］を用いた文の形・意味・用法を理解している。 ［技能］各種のロボットやロボットの労働内容の変化について、過去完了進行形、be＋to 不定詞、未来完了形、insist など＋that＋S＋V［動詞の原形］などの理解を基に、必要な情報、話・文章の展開や話し手・書き手の意図、概要や要点、詳細を目的に応じて捉え、自分が考案した生活に役立つロボットの形状や機能などについて、多様な語句や文を用いて、情報や自分の考えなどを論理性に注意して詳しく読み取る技能を身に付けている。 b: 黒人女性初のパイロットであるベシー・コールマンの経歴や人物像や夢について、必要な情報、話・文章の展開や話し手・書き手の意図、概要や要点、詳細を捉えたり、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、1900 年頃のアメリカにおける女性の専門職の就労について、情報や自分の考えなどを論理性に注意して詳しく読み取ろうとしている。 各種のロボットやロボットの労働内容の変化について、必要な情報、話・文章の展開や話し手・書き手の意図、概要や要点、詳細を捉えたり、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、自分が考案した生活に役立つロボットの形状や機能などについて、情報や自分の考えなどを論理性に注意して詳しく読み取ろうとしている。 c: 黒人女性初のパイロットであるベシー・コールマンの経歴や人物像や夢について、必要な情報、話・文章の展開や話し手・書き手の意図、概要や要点、詳細を捉え、読んだことを活用しようとしている。 各種のロボットやロボットの労働内容の変化について、必要な情報、話・文章の展開や話し手・書き手の意図、概要や要点、詳細を捉えたり、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、自分が考案した生活に役立つロボットの形状や機能などについて、情報や自分の考えなどを論理性に注意して詳しく読もうとしている。	課題 定期考査
		話すこと（発表・やり取り）	a: ［知識］譲歩を表す副詞節、no matter how［where、 when］、仮定法過去完了、分詞構文（過去分詞）を用いた文の形・意味・用法を理解している。 ［技能］1900 年頃のアメリカにおける女性の専門職の就労について、譲歩を表す副詞節、no matter how［where、 when］、仮定法過去完了、分詞構文（過去分詞）などの多様な語句や文を用いて、情報やインタビューの質問事項と回答を整理し、理由や根拠とともに論理性に注意してインタビュー形式で詳しく話して伝え合う技能を身に付けている。（やりとり） ［知識］過去完了進行形、be＋to 不定詞、未来完了形、insist など＋that＋S＋V［動詞の原形］を用いた文の形・意味・用法を理解して、伝え合おうとしている。（やりとり） ［技能］自分が考案したロボットについて、過去完了進行形、be＋to 不定詞、未来完了形、insist など＋that＋S＋V［動詞の原形］などの多様な語句や文を用いて、情報や自分の考えを整理し、理由や根	課題 発表 やり取り 定期考査

※令和４年度以降入学生用

			拠とともに論理性に注意して詳しく話して伝える技能を身に付けて伝え合おうとしている。（やりとり） b: 1900 年頃のアメリカにおける女性の専門職の就労について、ベシー・コールマンへのインタビュー形式で紹介するために、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、情報やインタビューの質問事項と回答を整理し、理由や根拠とともに論理性に注意して詳しく話して伝え合おうとしている。（やりとり） 自分のアイディアを伝えるために、イラストで具体的なイメージを示しながら、自分が考案した生活に役立つロボットの形状や機能などについて、聞いたり読んだりしたことを活用して、情報や自分の考えを整理し、理由や根拠とともに論理性に注意して詳しく話して伝え合おうとしている。（やりとり） c: 1900 年頃のアメリカにおける女性の専門職の就労について、ベシー・コールマンへのインタビュー形式で紹介するために、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、情報やインタビューの質問事項と回答を整理し、理由や根拠とともに論理性に注意して詳しく話して伝え合おうとしている。（やりとり） 自分のアイディアを伝えるために、イラストで具体的なイメージを示しながら、自分が考案した生活に役立つロボットの形状や機能などについて、聞いたり読んだりしたことを活用して、情報や自分の考えを整理し、理由や根拠とともに論理性に注意して詳しく話して伝え合おうとしている。（やりとり）	
		書くこと	a: ［知識］譲歩を表す副詞節、no matter how［where、 when］、仮定法過去完了、分詞構文（過去分詞）を用いた文の形・意味・用法を理解している。 ［技能］1900 年頃のアメリカにおける女性の専門職の就労について、譲歩を表す副詞節、no matter how［where、 when］、仮定法過去完了、分詞構文（過去分詞）などの多様な語句や文を用いて、情報やインタビューの質問事項を整理し、想定されるベシー・コールマンの回答を理由や根拠とともに論理性に注意して詳しく書いて伝える技能を身に付けている。 ［知識］過去完了進行形、be＋to 不定詞、未来完了形、insist など＋that＋S＋V［動詞の原形］を用いた文の形・意味・用法を理解している。 ［技能］自分が考案したロボットについての発表用の原稿を、過去完了進行形、be＋to 不定詞、未来完了形、insist など＋that＋S＋V［動詞の原形］などの多様な語句や文を用いて、情報や自分の考えを整理し、理由や根拠とともに論理性に注意して詳しく書いて伝える技能を身に付けている。 b: 1900 年頃のアメリカにおける女性の専門職の就労について、ベシー・コールマンへのインタビュー形式で紹介するために、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、情報やインタビューの質問事項を整理し、想定されるベシー・コールマンの回答を理由や根拠とともに論理性に注意して詳しく書いて伝えている。 自分のアイディアを伝えるために、イラストで具体的なイメージを示しながら、自分が考案した生活に役立つロボットの形状や機能などについて、聞いたり読んだりしたことを活用して、発表用の原稿を情報や自分の考えを整理し、理由や根拠とともに論理性に注意して詳しく書いて伝えている。 c: 1900 年頃のアメリカにおける女性の専門職の就労について、ベシー・コールマンへのインタビュー形式で紹介するために、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、情報やインタビューの質問事項を整理し、想定されるベシー・コールマンの回答を理由や根拠とともに論理性に注意して詳しく書いて伝えようとしている。 自分のアイディアを伝えるために、イラストで具体的なイメージを示しながら、自分が考案した生活に役立つロボットの形状や機能などについて、聞いたり読んだりしたことを活用して、発表用の原稿を情報や自分の考えを整理し、理由や根拠とともに論理性に注意して詳しく書いて伝えようとしている。	課題 エッセイ 定期考査
	学年末考査			

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度